経営比較分析表（令和元年度決算）

熊本県地方独立行政法人くまもと県北病院機構　玉名地域保健医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	**診療科数**	**DPC対象病院**	**特殊診療機能　※１**	**指定病院の状況　※２**
直営	12	対象	ド 訓	救 臨
人口（人）	**建物面積（㎡）**	**不採算地区病院**	**看護配置**	
－	6,715	非該当	１３：１	

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
100	50	－
許可病床（精神）	**許可病床（感染症）**	**許可病床（合計）**
－	－	150
稼働病床（一般）	**稼働病床（療養）**	**稼働病床（一般＋療養）**
100	50	150

グラフ凡例
- ■　当該病院値（当該値）
- ー　類似病院平均値（平均値）
- 【】　令和元年度全国平均

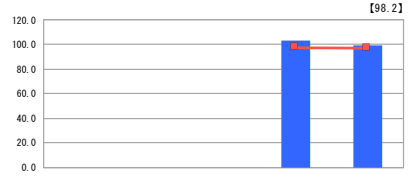
※１　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療

※２　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)

【98.2】



	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	103.5	98.9
平均値	－	－	－	97.2	96.9

②医業収支比率(%)

【89.5】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	95.9	85.5
平均値	－	－	－	84.0	84.3

③累積欠損金比率(%)

【59.6】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	1.3	2.7
平均値	－	－	－	117.1	120.5

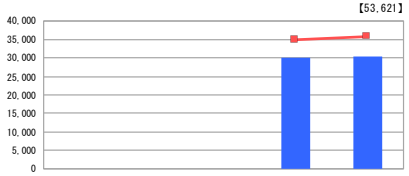
④病床利用率(%)

【74.7】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	87.3	64.9
平均値	－	－	－	70.1	70.4

⑤入院患者１人１日当たり収益(円)

【53,621】



	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	30,175	30,497
平均値	－	－	－	34,924	35,788

⑥外来患者１人１日当たり収益(円)

【15,586】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	13,588	14,925
平均値	－	－	－	10,244	10,602

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

【54.6】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	60.5	61.0
平均値	－	－	－	63.7	63.3

⑧材料費対医業収益比率(%)

【25.0】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	16.4	16.8
平均値	－	－	－	17.7	17.5

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

【53.5】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	18.8	37.1
平均値	－	－	－	54.1	54.6

②器械備品減価償却率(%)

【70.0】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	34.4	57.9
平均値	－	－	－	71.4	71.7

③１床当たり有形固定資産(円)

【48,132,898】

	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	－	－	－	4,426,747	4,441,213
平均値	－	－	－	40,683,727	41,891,213

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
－ 年度	平成30 年度	－ 年度

Ⅰ 地域において担っている役割

当院は玉名郡市医師会立の開放型病院で150床全てのベッドが開放型病床で、急性期医療を担う一般病棟（53床）、地域包括ケア病棟（47床）、療養病棟（50床）からなる。

Ⅱ 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

当院は、外科診療科の縮小で病床利用率が低下した。これは、令和3年3月1日他病院との合併に伴うものである。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産の減価償却率や器械備品減価償却率は他病院と比べ低い水準ではあるが、年々上昇傾向にある。よって、令和3月には鉄骨免震構造を備えた新病院に移転する。
また、医療器械においても減価償却が終わっているものも多い。医療機器については老朽化が進んでいるものは、新規更新を行い、使用可能なものについては移設する。

全体総括

令和3年3月1日に2病院が統合し新病院が開院する。新病院では、さらなる病床利用率向上を目指し、入院収益の高単価を目指す。また、材料費などを抑える取組を行い、経費削減にも取り組む。
救急医療やがん医療にも力を入れて高度医療を目指し、安定的な経営改善にも努めていく。